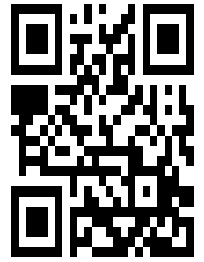


1	日	休校 元旦
2	月	休校
3	火	休校
4	水	休校
5	木	2023 冬期講習
6	金	2023 冬期講習 進研Sテスト(中1・2) 始業式(岡山市)
7	土	岡山県V模試(中3) 進研Sテスト(中1・2) 県立中学入試日(大安寺・天城)
8	日	休校
9	月	1月 36週 祝日(通常授業あります)
10	火	始業式(倉敷市・都窪郡)
11	水	
12	木	
13	金	算数検定締切(2月18日受検)
14	土	休校 大学入学共通テスト
15	日	休校 大学入学共通テスト
16	月	1月 37週
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	中学受験適性検査模試(小5) 中3生私立専願受験生補習
22	日	休校
23	月	1月 38週
24	火	
25	水	
26	木	私立高校入試日
27	金	私立高校入試日
28	土	中3生県立普通科入試受験生補習
29	日	休校
30	月	2月 (39週)
31	火	
1	水	
2	木	
3	金	私立高校合格発表日
4	土	中3生県立特別入試受験生補習
5	日	休校
6	月	2月 (40週)

Hero's おかやま

2022年12月 2023年1月号



ヒーローズ塾生のみなさん、
保護様方、こんにちは。
2022年、今年もあと2週間。年が
明けるともう入試が目前です。この
時期に【自身満々】という人はいないはず。模試の志望
校判定が安定していなかったり、勉強しても思うような結果
が出なかったりするので、誰しものが焦りや不安とともに勉強
に励んでいると思います。結果が出ない時期は成長へのステ
ップと考え(ステージ理論・成長はらせん階段)不安になる
負の感情はひとまず置き今やれること、目の前のことを継続
していきましょう。

高校受験から知る、パラダイムシフト

(パラダイムシフト)もの見方や考え方が劇的に変わること。

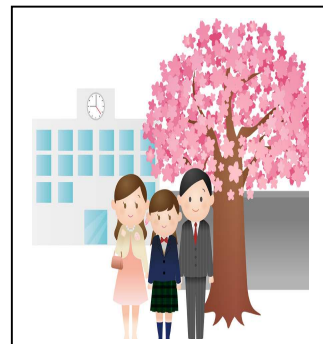


受験に備えて頑張っている中3生はこれから高校では中学3
年間で学習したことを1年間で中等教育を進めていきます。
(中学校は義務教育なので時間をかけます)ここでは**大学進学を
視野に入れている現高校生やこれから高校生になるために頑
張っている中3生は『主体的に学ぶ。』態度を身につけること
が不可欠です。**中学の頃から大学進学を見据えて高校受験の
準備に取り組んでいる生徒さんであれば、高校入学時にはあ
る程度は心の準備はできているはずですがそれであっても高
校生として主体的に学ぶようになるためには、それなりに痛
みを伴う努力が必要です。多くの高校生は中学の学習に対し
ては意識的に取り組みをする機会を持たず学校の授業を真面
目に聞き、宿題をして、塾に通う。テストではそれなりの点数
をとり志望校に合格します。そのような生徒さんは高校生に
なり『主体的に学ぶ』というのは世界がひっくり返るくらい

大変なことです。まさにパラダイムシフトです。中学のように真面目に取り組んでいるのに点数が全く取れない。悩み自虐的になってしまいます。まずはどの大学に進んで何を学びたいのか。旧帝国大学など難関大学や岡大医学部に進むのか？中堅大学に進むのか？あるいはそれ以外の大学に進むのか？こうして将来の方向性を見定めることは高校で何を大切に学ぶのかを大きく左右します。**大事なことは目先の点数よりも基本的な考え方をよくわかっておくこと。**そして何のために学ぶのか？自ずと学習する態度が変わるはずです。

2月より主体的に学ぶために高校生授業は100分になります。

パラダイムシフトで苦戦している高校1年たち、点数が上がらず残念ながら塾を去っていた生徒さんも数名……。2月より現行1コマのみの生徒さんは2コマにさせていただきます。実質の増コマになりますので部活や時間の関係でご無理な生徒さんはお申し出ください。一度、連絡をさせていただきます。(高校1生1コマ1500円 3000円、高校2、3年1コマ2,000円 4,000円)税別



中3生へ、そのままヒーローズを続けませんか？

「学校の授業を真面目に聞く。」「宿題をきちんとする。」「わからない問題は学校や塾でも質問をして分かりやすく教えてもらう。」「塾のコマを増やす。」「塾を変える。」なのに点数はまったく変わらない。中学生での受け身の勉強から主体的な勉強に変えていきます。高校は前稿のように学習量も多く、授業スピードも格段に上がります。ここで油断していると、いきなり勉強が分からなくなってしまいます。商業や〇〇工業という実業系学校も同じです。普通科と違って「ゆるーい」イメージはありませんか？ご存知の通り、実業系の生徒さんは就職する生徒さんが普通科に比べて多いです。そして、就職は地元の優良企業のOBを通じて内申書で選抜されます。言い換えれば、**実業系の生徒さんほど、高校授業の定期考査などがより大事になります。**特に高校の一学期の勉強の仕方が大切です。主は英語と数学。英語は「中学英語文法の理解不足」、数学は「高1の因数分解をはじめとした基礎計算力不足」が殆どです。例年、継続特典として諸経費(4~9月15,600円)を無料です。**現行カリキュラムの講数(コマ数)を減らしての高校生の通塾も勤めています。同封のピンクの継続案内を期日までにご提出をお願いします。**

小学生算数検定を2月18日(土)に行います。締め切りは1月13日(金)です。

対象の生徒さんには第404回算数検定のリーフレットを同封していますのでご希望の生徒さんのみ提出をお願いします。受検級、氏名。生年月日のみの記入です。**小学生の検定料は塾負担ですので無料です。**またあわせて中学生の数学検定5級からの受検も可能です。今回は中学生には同封していませんがご希望の生徒さんは個別に申し出ください。5級中1生(3,000円) 4級中2生、(3,000円) 3級中3生(3,500円)です。

1月21日(土)に小5適性検査摸試を行います(茶屋町校)

現行5年生の中学受験志望の現状確認として茶屋町校にて適性摸試を行います。ご希望に生徒さんはお申し出ください。メールにて**1月10日(火)までにお申し出ください。**

1月21日(土)は中3生私立専願補習、1月28日(土)普通科受験生補習。

今年は当塾でも例年になく増えた私立専願者、また県立普通科、そして80%枠で生徒さんに先に内定者(合格者)する県立実業系高校。対象の生徒さんには別途、案内書を送付しますので参加の方のみお申込みを期日までお願いします。

2月より現行6年生には英語文字と発音の授業をスタートします。(茶屋町校)

新中1年生になれば文字と音の緩やかな関係に気が付き300語程度の基本的な単語の発音や綴ることができるようになります。今回は音声中心の小学英語から文字を用いる中学生英語へスムーズな橋渡しとなることを目的にします。期間は2月第1週から春期講習にかけて行います。対象の生徒さんには案内書を送付します。毎木曜の17時コマ18時コマを予定しています。